

# ASUZAC

## Contents

イージーウォール (一体型簡易積みブロック)	P.122	ビオロック (河川護岸ブロック)	P.170
ek ロック (省力化ポーラス大型積みブロック)	P.130	テトラック PG (河川緑化護岸ブロック)	P.172
しずか 河川用 (ポーラスコンクリート大型ブロック)	P.133	テトラック法尻ブロック (危機管理型ハード対策『法尻の補強』)	P.174
トラペロック 45 【1:1.0】 勾配水平積みブロック	P.135	法肩ブロック (危機管理型ハード対策『天端の保護』)	P.178
NB ロック (河川護岸・砂防護岸用 2m大型練張りブロック)	P.139	ポラメッシュ DR (河川堤防用ドレーン工法)	P.181
イージーストーン (一体型簡易張りブロック)	P.144	エルドレーン透水性堤脚保護ブロック	P.184
リバーズフレーム (河川用法枠ブロック)	P.151	急勾配用基礎ブロック 500 型 (河川製品関連パーツ)	P.187
グランデロック (River) (河川用 2m大型張りブロック)	P.157	緩勾配用基礎ブロック 500 型 (河川製品関連パーツ)	P.188
グランデプラス (河川用大型張りブロック)	P.161	中部地整型護岸基礎ブロック (河川製品関連パーツ)	P.189
水中リフライディング工法 (大型連結ブロック水中落し込み施工法)	P.164	隔壁・小口止・巻止ブロック (河川製品関連パーツ)	P.192

# テトラック法尻ブロック



**P.E.C 製品**  
 Porous Ecological Concrete

危機管理型ハード対策、  
 粘り強い構造の堤防の整備に！

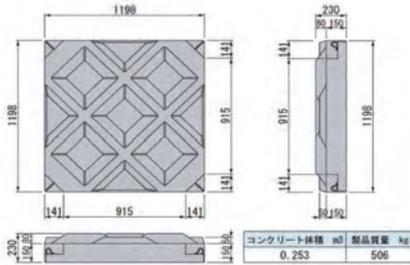


## 特 長

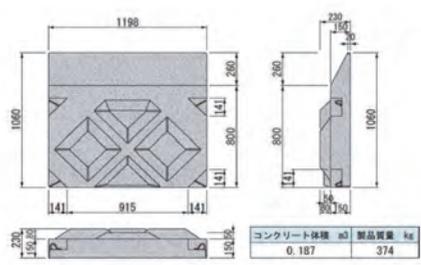
1. 堤防上に設置する場合、突起部以外を堤防内に設置する場合、また用地境界の位置に対応した設置が可能です。
2. 垂鉛-アルミニウム合金メッキ鉄線（Φ 8mm）により法面および平場部を格子状に連結させることで、フレキシブルな群体構造となっています。
3. 上端部および平場部端部にすり付ブロックを使用することで、越水流による上端部の堤防侵食を低減し、平場部端部の流水作業による鉛直方向の流速を抑えることができます。
4. 透水係数  $1.0 \times 10^{-1} \text{cm/s}$  以上のポーラスコンクリートであるため、雨水や浸透水の滞留を防ぐことができ、砕石層および水抜き穴は必要ありません。
5. 堤防法尻基礎ブロックやすり付けブロックを使用することで、現場打ちコンクリートが不要となり、延長方向に進みながら施工が可能で工期短縮できます。
6. 表面は菱形突起（8cm・5cm）であり、越流水の流速を低減することができます。

製品寸法図

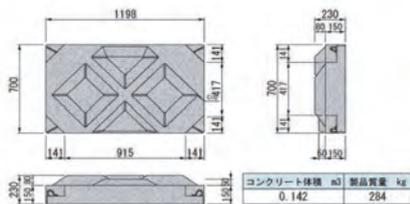
標準ブロック



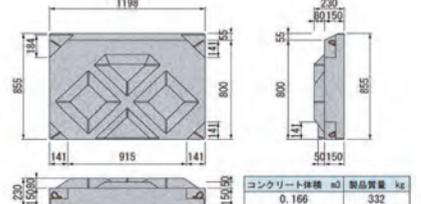
すり付けブロック



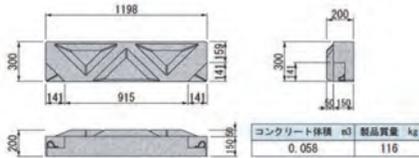
平場 A ブロック



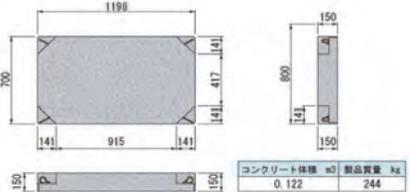
平場 C ブロック



平場 B ブロック



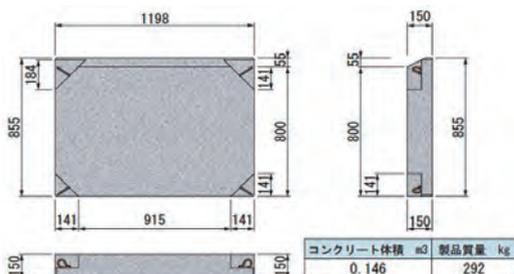
平場 D ブロック



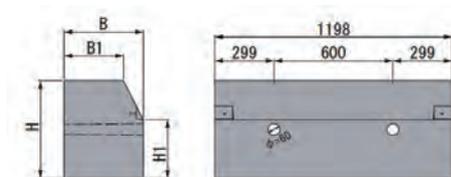
L型擁壁  
擁壁  
のり面  
張出製品  
河川製品  
ため池  
カルバート  
パイプ台座  
マンホール  
側溝  
道路製品  
水路製品  
貯留システム  
石材  
付録

## 製品寸法図

平場 E ロック



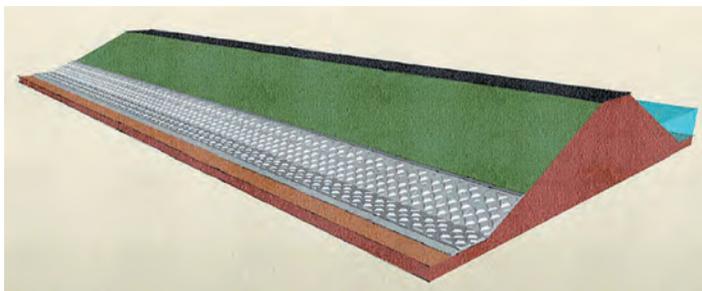
堤防法尻基礎ブロック



## 堤防法尻基礎ブロック製品寸法表

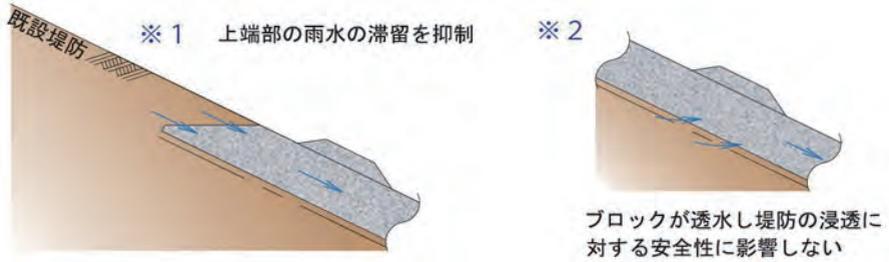
呼び名	体積	参考重量(kg)	寸法			
			B	B1	H	H1
400型	0.225	483	400	300	500	300
500型	0.285	612	500	400	500	300
500-400型	0.212	456	500	350	400	100

## 危機管理型ハード対策、粘り強い構造の堤防の整備イメージ図



## 危機管理について

- 透水係数  $1.0 \times 10^{-1} \text{ cm/s}$  以上のポーラスコンクリートであるため、雨水や浸透水の滞留を防ぐことができ、碎石層および水抜き穴は必要ありません。※1 ※2



- 堤防裏法尻の補強

裏法尻をブロック等で補強し、越水した場合には、深掘れの進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばすことが期待できます。

